

(仮称) 大崎市立日本語学校学生寮整備事業公募型プロポーザル
優先交渉権者の決定について

大崎市では、(仮称) 大崎市立日本語学校学生寮整備事業公募型プロポーザルについて、同審査委員会による選定結果を受け、次のとおり優先交渉権者を決定した。

令和6年4月9日

大崎市長 伊藤 康志

記

1. 優先交渉権者
・早坂 竜太

以上

令和6年3月26日

大崎市長 伊藤 康志 様

(仮称)大崎市立日本語学校学生寮整備事業
公募型プロポーザル審査委員会
委員長 澤邊 裕子

(仮称)大崎市立日本語学校学生寮整備事業公募型プロポーザルの
選定結果について

(仮称)大崎市立日本語学校学生寮整備事業公募型プロポーザルに応募があった事業提案について、本審査委員会において(仮称)大崎市立日本語学校学生寮整備事業公募型プロポーザル審査委員会設置規則及び同実施要領に基づき慎重かつ公正に審査した結果、下記のとおり最優秀提案を選定したので報告します。

記

1. 応募者数

1者(応募者番号001)

2. 選定した提案

最優秀提案 応募者番号001

3. 審査の経緯

事務局において、応募者からの提出書類により、応募者の形態や家賃の価格について、定量的事項の審査を行った。

また、令和6年3月25日(月)午後1時30分から、大崎市役所本庁舎3階302会議室において、標記プロポーザルの第2回審査委員会を開催し、同月4日から5日までに参加申込書及び提案書等の提出があった事業提案について、応募者のヒアリングを次のとおり実施した。

・午後1時40分～午後2時40分 応募者番号001

その後、ヒアリングを踏まえ、各委員による採点及び事務局による集計を行い、午後3時15分頃から委員間の協議を経て、午後3時30分頃、前記「最優秀提案」を選定するに至った。

4. 採点結果

下記のとおり

(仮称) 大崎市立日本語学校学生寮整備事業 公募型プロポーザル

【審査結果一覧】

	評価項目	配点	応募者番号及び得点
			001
定量的事項	1. 応募者の形態 (配点: 15点)		
	① 応募者及び協力者の本店, 支店, 営業所の所在地	90	90
	2. 家賃の価格 (配点: 10点)		
	① 家賃の提案価格	60	24
定量的事項計		150	114
定性的事項	1. 事業全体の実施内容に関する事項の評価 (配点: 15点)		
	① 実施方針 (考え方)	30	27
	② 継続性や安定性	30	25
	③ スケジュール	30	27
	2. 整備業務に関する事項の評価 (配点: 25点)		
	① 実施体制の役割分担	30	25
	② 配置計画・動線計画・室内環境	30	25
	③ コストの縮減	30	23
	④ 工程管理・品質管理・周辺環境	30	27
	⑤ 運營業務を考慮した設計	30	24
	3. 維持管理業務に関する事項の評価 (配点: 25点)		
	① 実施体制の役割分担	30	23
	② 安全・安心な環境づくり	30	25
	③ 日常の保守管理計画	30	25
	④ 長寿命化・ライフサイクルコストの縮減	30	24
	⑤ 修繕計画・更新計画	30	23
	4. 総合的評価 (配点: 10点)		
	① 上記項目に対する総合的的確さ	60	48
	② その他, 独自に配慮した点		
	定性的事項計		450
合計		600	485
順位			1

5. 講評

■応募者番号001（最優秀提案）講評

提案された内容は、留学生を対象とした寮という特殊な条件のもと、限られた期間の中でよく考えられたものである。

応募者は所在地が市内ということで、地元のネットワークの強みを活かした施設整備や維持管理、地域住民との交流や職場体験、自然環境体験など、事業に対する意気込みが感じられ、今後の展開が期待される提案であった。

建物配置計画は、利用者の動線や安全性、日照など細かく考慮されており、1期棟と2期棟で異なる整備期間の工程管理も加味し、工夫された提案であった。また、デザイン性や保守管理計画についても、快適な居住環境を維持できるものである。

一方で、長期間にわたる学生寮の維持・運営に関し、継続性や安定性を有する経営母体の有り様については、着実な取り組みを求めるものである。また、本邦での暮らしに不慣れな留学生が生活用品等を利用する際に、利用しやすい配置計画や分かりやすい取り扱い説明を具備するなどの実施にも配慮すべきである。

今後、ヒアリングで指摘された点や運営方法など、検討を要する事項は多いが、市と連携し地域の理解を得ながら、全国モデルになるような寮の実現を期待する。

6. 審査委員

澤 邊 裕 子 東北大学 高度教養教育・学生支援機構
言語・文化教育センター 准教授

小地沢 将 之 宮城大学 事業構想学群 准教授

大 泉 貴 広 宮城県国際化協会 総括マネージャー

赤 間 幸 人 大崎市 総務部長

伊 藤 文 子 大崎市 市民協働推進部長

寺 田 洋 一 大崎市 産業経済部長

茂 泉 善 明 大崎市 建設部長

※1名途中退席

以上